



2 合志市物価高騰対策商品券を
配布します

4 熊本地震の記憶と教訓
～あの日を忘れない～



ここ数年で一番の出来という本市の特産品・スイカ。
出荷のピークを迎えています。



合志市物価高騰対策商品券

を配布します



物価高騰の影響を受ける市民の皆さんの生活を支援するとともに、市内消費の下支えを図るため、『合志市物価高騰対策商品券』を配布します。申請などの手続きは必要ありません。

配布する商品券



1人**1万円分**

(1,000円×10枚)

※10枚分を1シートにまとめています

配布対象

令和8年2月1日現在(基準日)、本市の住民基本台帳に登録されている人

店頭に設置するのほりが加盟店の目印です

配布方法

3月下旬から順次、世帯主に対してゆうパック(対面受け取り)で郵送します。

※市内全域の皆さんにお届けするには1カ月程度かかります
※郵便局での受け取りには不在票が必要です

使用期間

4月1日(水)～7月31日(金)

※期間外は使用できませんのでご注意ください

取扱店舗

取扱加盟店は、商品券の配布時に同封する一覧表、または市ホームページ(随時更新)をご覧ください。



▲市ホームページ

合志市物価高騰対策
商品券加盟店

商品券使用期間
2026年4月1日～7月31日
合志市



商品券に関する問い合わせ先

合志市物価高騰対策商品券コールセンター ☎096-248-2140

開設場所 市役所1階 防災センター棟 避難所④

受付時間 午前9時～午後5時(土日祝除く)

委託先 日本旅行熊本支店

開設期間 3月23日～8月14日

商品券に関するQ&A



Q 申請などの手続きは必要ですか。

A 手続きは必要ありません。

Q 基準日(令和8年2月1日)に本市に引越してきた場合や、市外へ引越した場合はどうなりますか。

A 基準日に本市に転入した人は対象になります。(2月2日以降に転入した人は対象外です。)また、基準日に転出した人は対象外です。

Q おつりはできますか。

A おつりはできません。額面と同額で利用するか、額面以上のお買い物に利用ください。額面以上の場合の不足額は現金などで支払ってください。

Q 商品券を紛失したときはどうしたら良いですか。

A 商品券を紛失した場合は、再発行できません。

Q 未使用の商品券は換金できますか。

A 商品券の換金はできません。また、交換や販売、譲渡もできません。

※上記は主なものです。詳しくは市ホームページをご覧ください

商品券の配布について、市から電話をかけて銀行・ATMへ誘導することは絶対にありません。

不審な電話などにはご注意ください。

事業者の皆さんへ

商品券
取扱加盟店を
募集しています

▼対象

本市に事業所または店舗がある事業者

▼申込方法

申込書を郵送するか、『加盟店登録フォーム』から申し込んでください。



▲加盟店登録フォーム

※申込書は市ホームページからダウンロードできます



▲市ホームページ

※加盟店は随時募集しています

●加盟店問い合わせ先

(委託先 日本旅行熊本支店)

☎070(6441)0634

午前9時15分～午後5時

(土日祝除く)

熊本地震の記憶と教訓

～あの日を忘れない～

●問い合わせ先 安全安心課 ☎096-248-1555

令和8年4月、熊本地震の発生から10年となりました。本市にも甚大な被害をもたらした未曾有の地震を風化させないよう、当時の状況を振り返ります。

1 地震の概要

平成28年の熊本地震は、観測史上初めて、同一地域で震度7の地震がわずか28時間の間に2度発生しました。

前震	4月14日(木) 午後9時26分発生 県内の最大震度7、 合志市 震度5強
本震	4月16日(土) 午前1時25分発生 県内の最大震度7、 合志市 震度6強

震度1以上の地震の回数は4,400回を上回っています(平成30年4月30日時点)。

このような地震活動の長期継続により、避難の長期化や、車中泊などの避難所以外に避難する人の増加を招きました。



※熊本災害デジタルアーカイブより抜粋

2 地震の被害

熊本地震は、熊本市、上益城地域および阿蘇地域を中心とした県内に、多数の家屋倒壊や土砂災害など、甚大な被害をもたらしました。

被害状況

県内全体	人的被害	死者275人(直接死50人、災害関連死225人)、重軽傷者2,753人
	住家被害	約19万8,000件
	被害総額	3兆7,850億円

合志市	人的被害	死者7人(直接死0人、関連死7人)、重傷者27人、軽傷者56人
	住家被害	8,088件(全壊48件、大規模半壊73件、半壊808件、一部損壊7,159件)
	道路被害	道路陥没、法面崩壊など ※その他、農業施設、上下水道施設で破損や機器故障
	被害総額	202億9,045万円(平成28年6月30日時点)

本市では、施設の天井崩落や棚上物の転倒および落下、道路陥没や土砂流出などの被害が発生しました。



民家の一部損壊



市役所執務スペースの書棚転倒



神社の階段や石塔の倒壊

3 避難状況、被災者支援

4月16日の本震発生から翌17日朝までに、県内の避難所には多くの方が避難しました。このため、避難所では生活物資の不足が深刻化しました。本市でも、避難所や市総合センター「ヴィーブル」駐車場での車中泊など、多くの方が避難しました。市では避難した被災者の支援として、民間企業や国からの支援物資を提供しました。この他、自衛隊や消防団による支援活動や、キッチンカーによる食事の提供、災害ボランティアによる避難者支援など、多くの皆さんの献身的な支援がありました。



①



②



③



④



⑤



⑥

避難状況 (平成28年4月17日時点)

県内全体 避難所数 855カ所
避難者数 約18万3,000人

合志市 避難所数 27カ所
避難者数 6,629人
※車中泊者を除く

避難所での被災者支援

食事の提供や健康観察など、避難生活の支援を行ないました。

- ① 須屋市民センターの避難所
- ② 須屋市民センターの車中泊の様子
- ③ 支援物資の受け入れ
- ④ 自衛隊による問診
- ⑤ 消防団による物資の運搬
- ⑥ キッチンカーによる食事の提供

4 地震からの復旧・復興、防災対策

熊本地震の教訓から、災害時の体制整備や防災啓発活動を行なっています。

体制整備

- ・ 防災拠点センターの整備
- ・ 防災備蓄品の配備
- ・ 市総合防災訓練の実施



①

防災啓発活動

- ・ 市内防災団体と連携した防災啓発活動の実施
- ・ 『日頃からの災害への備え』の広報紙への掲載、多言語対応のハザードマップなどを市ホームページに掲載



②



③

- ① 黒石防災拠点センター
- ② 市消防団による保育園児への防火の紙芝居
- ③ 市防災士連絡協議会が自主防災組織の訓練支援

熊本地震から10年の節目に防災に関するパネル展示を行ないます

5月12日(火)～31日(日)、市総合センター「ヴィーブル」ロビーで、熊本地震の被災状況や、市の防災に関するパネル展示を行ないます。お立ち寄りのときはぜひご覧ください。

熊本地震の経験から、本市では大規模災害に備えて『自助』『共助』を促進するため自主防災組織の設立支援をはじめ、消防団の処遇改善、防災士の養成などに力を入れています。

今回は市内で活動している防災団体に日頃の活動内容や防災に対する考えについて話を聞きました。

●問い合わせ先 安全安心課 ☎096-248-1555

合志市消防団



いけなが いっしん
団長 池永 一心 さん

あの日の教訓を「永遠の安心」へ

この度、伝統ある市消防団の団長に就任した池永一心です。身の引き締まる思いと共に、市民の身体・生命・財産を災害から守り抜くという重責を痛感しています。

10年前、未曾有の混乱の中で団員一人一人が昼夜を問わず展開した献身的な活動は、復興への大きな一助となりました。物資の運搬、地域の復旧、そして不安に震える夜を徹した見回り。あの時、私たちが示したのは「地域住民を守る」という強い意志です。それこそが地域の絆を繋ぎ止め、復興への確かな一歩になったと実感しています。

『公助』の限界を、『共助』で埋める

私たちはあの震災から『行政による支援(公助)には、物理的な限界がある』という教訓を学びました。そこで、最前線で市民の皆さんを支えるのが、地域に根差した私たち消防団です。団員一丸となって地域をカバーし、災害に備え多岐にわたる実践的な訓練を重ねることで、本市の防災力向上に努めています。

次世代へつなぐ「安心」のバトン

一方、消防団員の減少という大きな課題に直面しています。これを放置することは、地域防災力の衰退に直結してしまいます。「災害は忘れた頃にやってくる」と言われますが、この10年で震災を経験していない世代も増えています。だからこそ、今この瞬間から、特別な誰かではなく、このまちに住む私たち自身が、災害に立ち向かう一番の力となるべきです。

今、私たちが取り組む防災力強化は、単なる備えではありません。10年後、20年後の本市で、こどもたちが何の不安もなく笑い合っている、誰もが穏やかに暮らす景色。その当たり前の日常を守り抜くことが消防団員の使命であり、活動の原動力です。

あの日の教訓をこのまちの「永遠の安心」に変える。災害に強いまちづくりは、消防団と市民の皆さんとの信頼関係で成り立ちます。

新体制のもと、団員一同一心となり、どんな困難にも屈しない安全で強靱な合志市を、市民の皆さんと共に創り上げていく決意です。今後とも消防団活動へのご理解とご協力をお願いします。



消防団等地域活動表彰を受賞

活動紹介

消防団員はさまざまな災害を想定した訓練を実施しています。



火災などを想定した訓練

活動状況



合志市
消防団X



会長 高山 祐二郎 さん

災害に備える

地域とつながり地域とともに

合志市防災士連絡協議会

地域防災力向上を目指して

私たちが経験した辛い思いや、助け合ったことなどは決して忘れてはならない思いを新たにしています。いざという時頼りになるのは、普段から地域の結びつきを強くし、近隣との良好な関係を築いておくことです。さらに防災の重要性を再認識し、来るべき災害に備えることが強く求められています。

本市では、平成28年度に、近隣市町合同で『防災士養成講座』を始めました。その養成講座で防災士になった65人により、平成30年、市全体の防災力向上を目的に『合志市防災士連絡協議会』を設立しました。現在の会員は252人(男性192人、女性60人)です。

助け合いの精神・『共助』の促進

本協議会は、地域住民、自主防災組織、行政との繋がりを大切にし、地域住民の防災意識向上と災害時の助け合い(共助)を促進するため、防災訓練や啓発など多岐にわたる活動をしています。

また、防災訓練などを通じて地域の信頼関係を育み、地域に根差した防災活動にも全力で取り組んでいます。会員が4つの支部に分かれ、自主的な防災訓練、学習会などを行っています。

これからも防災士の責務として継続的に防災活動に取り組んでいくと共に、こどもたちが防災に関心を持てるような啓発活動にも力を入れていきたいと考えています。今後も、実践的な活動を通じて、『自助』『共助』『公助』のバランスが取れた地域社会の実現を目指していきます。

組織の活性化を目指して

令和6年度にスタートした『SP(スペシャル)防災士育成プロジェクト』(※)をはじめ、防災士のスキルアップに力を入れています。本協議会が市民の皆さんに認知され、防災士が地域と一体となって活動し、安全安心な地域社会の構築に貢献できるよう、組織の更なる活性化を目指します。

(※)SP防災士育成プロジェクトとは、各支部から選ばれた会員に、防災に関する専門的な訓練・研修を行ない、平常時、災害時に市および地域と連携して活動できる基幹要員の養成を目的としています。



『熊本地震震災ミュージアムKIOKU』防災研修



防災訓練を支援(合志風の森中学校)

活動紹介

小学生への防災講座や防災訓練、研修などを行っています。



応急対応訓練を実施



市内小学生に防災講座を開催

活動状況



協議会
ホームページ

後期高齢者医療保険料率をお知らせします

●問い合わせ先 健康ほけん課 保険年金班 ☎096-248-1275

令和8年度の後期高齢者医療保険料率が決定しました。医療分の保険料率は、2年ごとに見直され、県内で均一となります。7月中旬ごろに決定通知書を送付します。

		現 行 (令和6年・令和7年度)	改定後 (令和8年度)
医療分	均等割額 ^{※1}	58,000円	63,000円
	所得割率	10.98%	11.06%
子ども分 ^{※2}	均等割額 ^{※1}		1,400円
	所得割率		0.25%
年間賦課限度額		80万円	87.1万円
うち医療分		80万円	85万円
うち子ども分 ^{※2}			2.1万円

※1 世帯の所得状況に応じて均等割額が軽減されます

※2 子ども・子育て支援金分

〈主な変更点〉

- ①医療分の均等割額・所得割率を表のとおり変更します。
- ②令和8年度より子ども・子育て支援金制度が開始します。子ども・子育て支援金分は、医療分の保険料に加算されます。

楽しく脳活

脳活き生き教室 参加者募集



●問い合わせ先 高齢者支援課 包括支援センター班 ☎096-248-1126 ▲市ホームページ

認知症予防のポイントは、①笑顔で過ごす、②人と話す・関わる、③役割を持つ、④ほめる・ほめられることとされています。

読み書きや数字あそび、指や体を動かす簡単な体操を通して、楽しみながら脳活を始めてみませんか。

▶とき(全て水曜日・午前10時～正午)

5月13、20、27日

6月3、10、17、24日

7月1、8、15、22、29日

▶ところ ふれあい館(須屋2251-1)

▶対象

- ・65歳以上で全12回の教室に参加ができる人
- ・介護保険の通所系サービスを利用していない人

▶定員 12人 ※定員を超えた場合は抽選

▶参加費 1回200円(教材・保険代)

▶申込方法 電話

▶申込期限 4月30日(木)



▶申込先

市社会福祉協議会地域福祉課(ふれあい館)

☎096-242-7007

市外に引っ越しする人へ

オンラインで転出に関する手続きができます

●問い合わせ先 市民課 戸籍住民班 ☎096(248)1113

マイナンバーカードを持っていない人は、マイナンバーカードアプリで転出に関する手続きができます。転入届、転居届は、窓口への来庁が必要です。

▼準備するもの

- ・マイナンバーカード
- ・マイナンバーカードアプリ対応のスマートフォン
- ・電子証明書が有効なマイナンバーカード
- ・電子証明書の暗証番号

▼オンラインでできる手続き

- ① 転出届
- ② 転入予約(転出届と同時に)
- ③ 転居予約
- ④ ①②③の取り消し

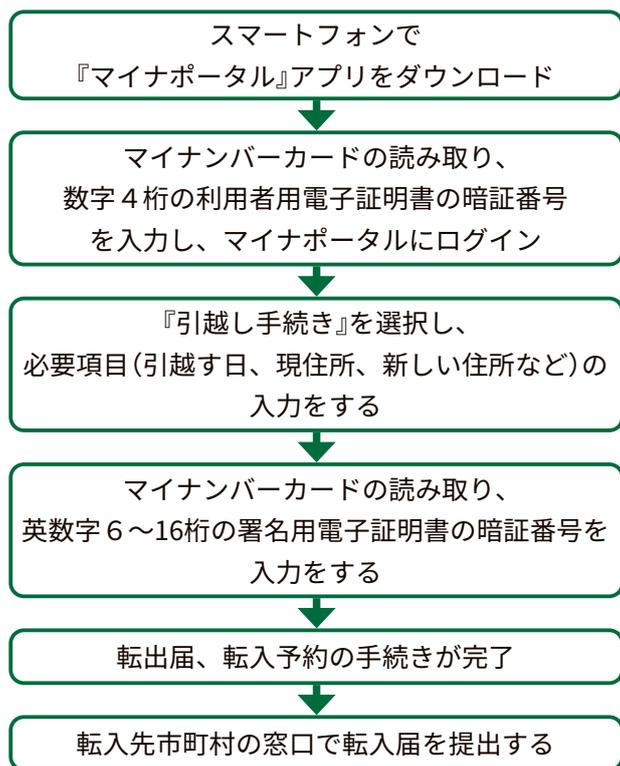
▼オンラインで手続きができない人

- ・電子証明書が有効なマイナンバーカードを持っていない人
- ・海外へ引越しをする人
- ・DV支援措置対象者



▲マイナンバーポータル

オンライン引越し手続きの流れ



※オンラインでの転出届は、引越す日の10日前から引越す日以降30日以内に限り手続き可能です

市国民健康保険・後期高齢者医療保険加入の人へ

令和8年度人間ドック受診費用を補助します

●問い合わせ先 健康ほけん課 健康づくり班 ☎096(248)1275

人間ドックの受診を希望している対象者に、受診費用の一部を補助します。

※申し込みは先着順ではありません

▼対象

- ① 国民健康保険加入者
- ・令和8年4月1日時点および受診日で国民健康保険に加入している人
- ・令和8年度中に満40歳以上になる人
- ・国民健康保険税の滞納がない人
- ・特定健診(集団・個別)、セット健診^{※1}を受けない人
- ② 後期高齢者医療制度加入者
- ・受診日時点で、後期高齢者医療制度に加入している人
- ・後期高齢者医療保険料の滞納がない人
- ・後期高齢者健診(集団・個別)、セット健診^{※1}を受けない人

※1 がん検診と健康診査を合わせた総合的な健診。詳しくは、4月に送付する一括申込書をご確認ください

▼補助の内容

人間ドック検診料金の7割以内で、上限2万5000円

▼申込期間・ところ

通常窓口	臨時窓口
5月11日(月)~29日(金) ※土日を除く 午前8時30分~午後5時15分	5月8日(金) 午前10時~午後1時
<ul style="list-style-type: none"> ・健康ほけん課 ・西合志総合窓口課(御代志市民センター) ・泉ヶ丘支所 ・須屋支所 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヴィーブル(1階ロビー) ・西合志図書館(集会室) ・泉ヶ丘市民センター(多目的ホール) ・須屋市民センター(体育館)

▼注意事項

- ・受診日前に国民健康保険の資格を喪失(社会保険への加入など)した人には補助ができません。
- ・特定健診・後期高齢者健診との二重受診などで補助対象に該当しないことが判明した場合は、全額受診者負担となります。

※コース内容・料金表、人間ドック補助金申請書などは4月下旬に通常窓口へ配置します

こどもの命を守るために

自転車用ヘルメット購入費を補助します

●問い合わせ先 安全安心課 交通防犯対策班 ☎096(248)1555

令和5年4月1日施行の道路交通法

改正により、全ての自転車利用者に、ヘルメット着用が努力義務化されました。また、令和7年4月から県立高校でも義務化されたことに伴い、市では、ヘルメット購入費用の一部補助を行なっています。

▼対象者

市在住で18歳以下の自転車利用者
※令和9年3月31日時点で18歳以下の人(年齢の下限なし)

▼補助要件

- ・他市町村で同様の補助を受けていない人
- ・市税の滞納がない人
- ・ヘルメットを購入してから1年以内に申請すること

▼補助対象

指定の安全基準に適合した新品のヘルメット

① CPSCマーク

※CPSC1203のみ対象

② GSマーク

③ JCFマーク

④ CEマーク※EN1078のみ対象

⑤ SGマーク

▼補助金額 一律2000円

※2000円未満は実際の購入額

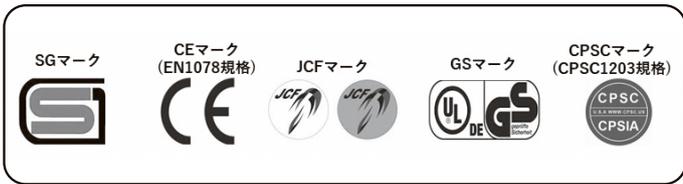
▼補助回数 1人につき1個まで

▼必要書類

- ・代金の支払手続が完了したことを証する書類(氏名を記載したレシートや領収書など)
- ・安全基準に適合することが分かるマークの写真
- ・振込先口座の通帳またはキャッシュカードの写真

▼申込方法

申し込みフォーム、安全安心課窓口



▲市ホームページ



▲申し込みフォーム

免許返納を考えている人へ

運転免許自主返納と返納後の支援制度

●問い合わせ先 安全安心課 ☎096(248)1555

運転免許は、自主返納ができます。

返納した人には、申請による支援制度があります。

運転免許自主返納

▼申請場所

警察署・運転免許センター

▼必要なもの

申請者本人の有効な運転免許証



▲県ホームページ

市の支援制度

運転免許自主返納者に市コミュニティバスの回数券を交付します。(1人1回100枚)

▼対象

平成31年4月1日以降に運転免許を自主返納し、運転免許の取消通知書または運転経歴証明書の交付を受けた65歳以上の市民。

▼申請場所

安全安心課、西合志総合窓口(御代志市民センター)、須屋支所、泉ヶ丘支所

▼必要なもの

※回数券は審査後郵送します
・合志市高齢者運転免許自主返納支援事業申請書

※市ホームページからダウンロードまたは申請場所にあります

・申請による運転免許の取消通知書または運転経歴証明書

※運転免許の取消通知書を提示する場合は写真付きの身分証明書が必要です

▼問い合わせ先

熊本北合志警察署交通第一課

☎096(341)0110



▲市ホームページ

市内中小企業の支援事業を紹介します

●問い合わせ先 商工振興課 商工振興班 ☎096(248)1115

大規模展示会への出展支援

県外で開催される見本市・展示会などへ出展する経費の一部を助成します。

▼対象企業 市内中小企業者

▼助成額 小間料の2分の1

※旅費、付帯設備や電源使用料などは対象になりません

中小企業の人材育成支援

研修受講料の一部を助成します。

▼対象 市内中小企業の経営者、従業員

▼対象となる研修

- ・ 中小企業大学校やポリテクセンター熊本などが実施する研修事業など
- ・ 中小企業大学校で実施される経営管理者養成コースの受講料
- ・ 中小企業などが2社以上合同で行なう独自の研修(資格取得研修などを除く)の講師謝金など

▼助成額

受講料の3分の2

▼申込先

市商工会(ルーク合志内)

☎096(242)0733

※事前に商工会に申請を行ない、市から承認を受ける必要があります

創業支援事業補助金

▼対象

市内で創業を行なう人で、市の特定創業支援等事業の支援を受け、事業を開始して3年未満の人

▼補助対象経費

設備費、広報費、事業所借入費など

▼補助金額 対象経費の2分の1

(個人)20万円以内

(法人)30万円以内

創業融資制度(信用保証料の助成)

▼対象

市内に住所および事業所がある人で、市の特定創業支援等事業の支援を受け、6カ月以内に事業を開始または事業を開始して3年未満の人

▼助成額

創業融資制度で生じる信用保証料を全額助成

▼申込先

商工振興課窓口

小規模工事等契約希望者登録申請を受け付けます

●問い合わせ先 管財課 契約管財班 ☎096(248)1040

▼申請書類

- ・ 登録申請書(管財課または、市ホームページからダウンロード)
- ・ 登録希望業種を履行するために必要な資格、免許などを証明する書類の写し
- ・ 商業登記簿謄本の写し(法人の場合)
- ・ 印鑑証明書(法人の場合)
- ・ 住民票(個人の場合)
- ・ 完納証明書(市税などに係る未納がない証明書)

※令和8、9年度分の登録申請ですの
で、前回登録した事業所も改めて登録申請が必要です

▼登録条件

- ①市内に本社の法人登記がある法人事業所
 - ②市内に住民登録がある代表者が経営する個人事業所
- ※①②の場合でも、次のどれかに該当する場合は登録できません
- ・ 市内に主な事業所または住所がないもの
 - ・ 成年被後見人、被保佐人または破産者で復権をしていない人
 - ・ 市競争入札参加資格者名簿に登録しているもの

▼提出方法

- ・ 管財課に随時持ち込み
 - ・ 午前8時30分〜午後5時
 - ・ 土日祝日を除く
 - ・ 郵送で随時提出
- 〒861-1195
合志市竹迫2140
合志市役所 管財課
契約管財班 宛

- ・ 登録業種に係る契約を履行するために必要な資格、免許がないもの
- ・ 市税など滞納しているもの



▲市ホームページ

法律で義務付けられています

飼い犬の登録と年に一度の狂犬病予防注射



●問い合わせ先 環境衛生課 ☎096-248-1202

市に登録のある犬の飼い主へ『狂犬病予防注射日程等のご案内』はがきを4月下旬に送付します。以下の日程で集合注射を実施しますので、はがきを会場にお持ちください。未登録の場合は会場でも登録ができます。

飼い主や住所などの変更、犬の死亡時は手続きが必要です。詳しくは問い合わせ先までご連絡ください。

動物病院で狂犬病予防注射を接種した場合

原則、飼い主からの届け出が必要です。

▶必要なもの

- ・病院で交付される『接種済証明書』
- ・注射済票交付料500円

▶届出先

- ・環境衛生課
- ・西合志総合窓口(御代志市民センター内)
- ・須屋支所
- ・泉ヶ丘支所

	登録料	注射料	注射済票交付料	合計
登録済の犬		2,800円	500円	3,300円
未登録の犬	3,000円	2,800円	500円	6,300円

受付時は混雑します。
なるべくおつりがでないよう
ご協力をお願いします。



春季狂犬病予防集合注射日程

実施日	時間	会場
5月11日 (月)	9:00~9:20	本村区構造改善センター
	9:40~10:00	野々島市民センター
	10:20~10:50	合生文化会館
	11:10~12:00	御代志市民センター
5月12日 (火)	9:00~9:30	上須屋学習センター
	9:50~10:50	須屋市民センター
	11:10~11:40	黒石防災拠点センター
5月16日 (土)	9:00~9:50	黒石防災拠点センター
	10:10~10:40	妙泉寺体育館
	11:00~11:50	須屋市民センター
	13:30~14:20	御代志市民センター

実施日	時間	会場
5月18日 (月)	9:30~9:40	日向集会所
	10:10~10:30	上古閑公民館
	11:00~11:30	上庄公民館
5月19日 (火)	9:00~9:30	杉並台中央公園
	9:50~10:20	永江ふれあいセンター
	10:40~10:50	三つの木の家
5月20日 (水)	9:00~9:30	栄市民センターみどり館
	9:50~10:20	黒石原コミュニティセンター
	10:40~11:40	泉ヶ丘市民センター
5月23日 (土)	9:00~9:30	旧合志市商工会支所
	10:00~11:00	泉ヶ丘市民センター



令和7年は2カ所で
4,996円集まりました。
ご協力ありがとうございました。



▲(公財)くまもと
地下水財団

▼募金箱設置場所

- ・ヴィーブル
- ・御代志市民センター

問(公財)くまもと地下水財団
☎096(227)6678

ご協力をお願いします。

集まった募金は、森の保全や冬場の水田への水張りなどさまざまな地下水保全事業に活用します。

住民の皆さんの行動が未来の地下水につながります。かけがえのない熊本の地下水を未来に残すため、ご支援、

くまもとの
地下水を育む
募金箱のご案内

私たちが地域の民生委員・児童委員です

●問い合わせ先 福祉課 社会福祉班 ☎096-248-1144

令和7年12月1日付けで、新しい委員が決まりました。任期は3年間です。民生委員・児童委員は、皆さんの暮らしの身近な相談相手として、福祉に関する支援が必要な人と行政をつなぐ架け橋の役割を担っています。お住まいの地域の担当委員の連絡先を知りたい場合は、お問い合わせください。

※『選任中』の箇所は、現在候補者の選定を進めています(3月19日現在)

東部地区民生委員・児童委員(旧合志地区)

担当区域	氏名
出分・新古閑・上古閑	選任中
御領・野付	渡邊 誠一
新迫・日向	選任中
上町・竹迫住宅	松岡 隆男
横町・下町	渡邊 和代
二子・油古閑(1月1日～)	中嶋 サツ子
上庄上	青木 和弘
上庄下	合志 峰治
原口・原口下	福島 靖子
平島・鹿水	中山 輝一郎
中林・後川辺	園田 由香里
栄温泉団地	古賀 宣光
新栄団地・山下団地・栄住宅	永上 和夫
黒石原 1・2町内	金子 真由美
黒石原 3・4町内、西沖住宅	藤本 美智子
黒石原 5・6町内	藤川 五月
上群・桜和の丘	村山 恵治
下群	稲倉 喜代子
南群	塚本 昭典
桜路	中武 淑重
すずかけ台	岩切 和子
すずかけ台	竹村 律子
すずかけ台	田中 弘美
すずかけ台	森本 和穂
泉ヶ丘 1・2町内の一部	庄野 真理
泉ヶ丘 2町内の一部・4町内の一部	選任中
泉ヶ丘 3・4町内の一部	駒井 智恵子
泉ヶ丘 5町内	後藤 途史枝
笹原	稲富 仁美
武蔵野台 3町内	西山 マスミ
武蔵野台 1・4・5町内	内田 清美
武蔵野台 2町内	菊地 龍三
武蔵野台・ファーストプレイス合志	選任中
永江団地 1町内	牧 正広
永江団地 2町内	塩先 巧一
永江団地 3町内	井俣 純子
永江団地 5, 6町内	池邊 豊美
永江団地 4町内(2月1日～)	本地 良子
杉並台 2町内	池田 みさ子
杉並台 1町内	岩本 和子
杉並台 3町内	藤好 由美
沖野台	松永 恵子
主任児童委員(南ヶ丘小)	松岡 博
主任児童委員(合志小)	中嶋 たつ子
主任児童委員(合志南小・合志楓の森小)	上村 りえ子

西部地区民生委員・児童委員(旧西合志地区)

担当区域	氏名
生坪・弘生	衛藤 瑞恵
江良・高木	選任中
小池・ケアハウス菊香園	清原 博幸
辻久保	長野 博巳
小合志・合生住宅	高村 裕子
立割・桑木鶴団地(1月1日～)	中山 隆文
北・本村・辻	祇園田 正孝
東・湯之端・外園・くぬぎヶ丘団地	橋本 一幸
城・上生	上村 一弘
黒松・中尾・灰塚	佛石 和代
木原野・ユトリック団地	佐竹 義斎
大池・東大池	財津 英子
芝原・南原住宅	柏原 泉
若原(1組)	重永 ヒトミ
若原(2組)	立野 千恵子
若原(3組)	西田 洋一
若原(4, 5, 6組)	選任中
御代志(1～7組)、農研、再春荘、恵楓園(2月1日～)	松本 正明
御代志(8～13組)	鈴木 裕子
陽光台(1月1日～)	黒坂 弘美
黒石(上)	古武城 卓
黒石(中)	本田 正弘
黒石(下)	内田 美代子
黒石団地(西)	島村 保夫
黒石団地(中)	選任中
黒石団地(東)	甲斐 裕規
黒石団地(南)	柚木 千鶴子
黒石団地(北)	木下 僭春
新開(1月1日～)	上原 哲也
新開	河津 紀久子
みずき台(1月1日～)	内野 美咲
みずき台	鳶浦 徹
東須屋	北村 慶子
東須屋	友野 美代子
南陽	平崎 富士子
南陽	富山 眞弓
南須屋	佐藤 一枝
須屋(的場、向島、西、西谷、打越)	中村 秀一
須屋(霜深、枉松、東1、東2)	後藤 孝美
須屋(向陽、迫上、迫下)	吉良 健志
須屋(新東2組)	荒木 陽子
須屋(池の本、畠田、畠田西)	小堀 哲夫
須屋(下須屋北、下須屋南)	平野 知津子
上須屋(東)	松井 美津子
上須屋(南、中)	田中 チズ子
上須屋(西1組、2組1～4・8班・12班)	松富 眞治
上須屋(西3組、2組5～7・9～11班)	出口 増穂
堀川	飯塚 恵美子
榎ノ本(1、2、3組)	木村 一二
榎ノ本(4、5、6組)	矢野 湯児
西須屋団地	選任中
主任児童委員(西合志南小)	古賀 由佳
主任児童委員(西合志第一小・西合志中央小)	串下 一
主任児童委員(西合志東小・合志楓の森小)	猿渡 舞

お知らせ



国民健康保険税に『子ども・子育て支援金分』が加算されます

国は子育て支援を拡充するため『子ども未来戦略』加速化プラン』を進めています。その一環で令和6年6月に『子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律』が公布され、新たに『子ども・子育て支援金制度』が創設されました。これは子育て世帯への経済的支援を拡充するため、全世代・全経済主体で子育て世帯を支えるための新しい仕組みです。支援金は、令和8年度から医療保険の保険料(被用者保険・国民健康保険・後期高齢者医療)に加算されます。

合志市国民健康保険税における『子ども・子育て支援金分』

市国民健康保険税でも、令和8年度から従来の保険料(医療費給付分・高齢者支援金分・介護納付金分)に加えて『子ども・子育て支援金』が加算されます。

税率などは決まり次第お知らせします。

問 税務課 市税班



▲市ホームページ

☎096(248)1114

物価高対応子育て応援手当の申請はお済みですか

児童手当の受給者などを対象として、0歳から高校3年生までの子ども1人当たり2万円の物価高対応子育て応援手当を支給します。

申請が必要な人は、必ず期限までに手続きしてください。

▼申請が必要な人

- ・公務員
- ・令和8年1月から3月末までに出生したことの父母など(児童手当受給者)

▼申請期限

4月30日(木)

問 ことも未来課 ことも支援班

☎096(248)1162



▲市ホームページ

国民年金保険料の月額が変わります

令和8年度の保険料は、月額1万7920円です。(前年度より410円引き上げ)

毎月の保険料は日本年金機構から4月上旬に送られてくる1年分の納付書で、翌月の末日までに納めます。保険料は2年を過ぎると納められなくなりますのでご注意ください。納め忘れを防ぐため、口座振替や

クレジットカード、スマートフォンアプリから納めることもできます。ぜひご利用ください。

問 熊本市西年金事務所

☎096(353)0142

国民年金学生納付特例制度

20歳以上の学生で、本人の所得が一定額以下の場合、申請により国民年金保険料の納付が猶予される学生納付特例制度があります。

制度を利用するメリット

病気や怪我で障がいが残った場合に、保険料が未納のままだと障害基礎年金を受け取ることができません。「今は払えないから」と放置せず、万一の備えや大切な将来のために必ず手続きをしましょう。

注意点

- ・受給資格期間への算入納付が猶予された期間は、将来年金をもらうために必要な期間(受給資格期間)にカウントされます。
- ・年金額への反映猶予期間分は、将来受け取る老齢基礎年金の額には反映されません。将来の年金額を増やすために、10年以内であれば後から納めること(追納)もできます。

手続きについて

▼必要なもの

- ・学生証(有効期限の記載があるもの、コピー可)または在学証明書(原本)
- ・基礎年金番号通知書またはマイナンバーが確認できる書類

▼特例の承認期間

4月から翌年3月まで(1年間)継続して在学する場合、4月上旬に日本年金機構から送られる申請書に必要な事項を記入し返送してください。申請を忘れていた場合も、2年1カ月前までさかのぼって申請が可能です。

▼申請方法

- ・窓口
健康ほけん課、西合志総合窓口(御代志市民センター)、泉ヶ丘支所、須屋支所
- ・オンライン
マイナポータルから24時間申請が可能です。

問 熊本市西年金事務所

☎096(353)0142



▲日本年金機構 学生納付特例制度

固定資産課税台帳を縦覧・閲覧できます

▼縦覧 納税者が市内の土地・家屋の価格を確認できます。

▼縦覧期間(平日のみ)

4月1日(水)～6月30日(火)

▼閲覧 納税者などが自己資産の内容を確認できます。(通年)

▼縦覧・閲覧ができる人

資格者	縦覧	閲覧
納税者	○	○
免税点未満(※)により課税が発生しない人	×	○
納税者の同居の親族	○	○
別居の親族(委任状が必要)	○	○
納税管理人	○	○
借地人・借家人	×	当該権利の目的である土地・家屋に限る
1月2日以降の新所有者	×	○

(※)同一市町村に所有する土地・家屋・償却資産の課税標準額が一定の額に満たない(土地30万円未満、家屋20万円未満、償却資産150万円未満)こと

▼受付場所 税務課

▼手数料 無料

▼必要なもの

資格者であると確認できるもの(運転免許証・マイナンバーカード・賃貸借契約書・売買契約書など)

▼問 税務課 固定資産税班

☎096(248)1114

税通知書の発送時期をお知らせします

令和8年度市税に関する納税通知書は、以下の時期に発送予定です。(時期は変わることがあります)

市税	時期
市県民税(普通徴収)	6月上旬
市県民税(特別徴収)	5月下旬
国民健康保険税	6月中旬
固定資産税	6月上旬
軽自動車税	5月上旬

▼問 税務課

☎096(248)1114

4月から開始します こども誰でも通園制度を

こども誰でも通園制度(乳児等通園支援事業)は、全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良好な成長環境を整備することが目的です。保護者の就労要件などを問わず、保育園などを一定時間利用できます。

同じ年頃のこどもたちがふれ合いながら、家庭では得られない経験や家族以外の人と関わる機会となり、こどもが成長していくきっかけをつくりまします。

▼対象

保育所などに通っていない生後6カ月～3歳未満のこども

▼実施施設

子育て支援センター『ひかりの子』(公志中部保育園内)
(豊岡311-1)

☎096(248)0080

▼利用上限時間

1人当たり月10時間まで
※利用にあたっては事前に認定申請などの手続きが必要
要です。詳しくは市ホームページをご覧ください



▲市ホームページ

▼問 こども未来課 保育班

☎096(248)1162

親子の絆づくりプログラム 『赤ちゃんがきた!』

初めての赤ちゃんを育てている母親のための仲間づくり、親子の絆づくりの講座です。

▼とき(全て金曜日)

5月8日、15日、22日、29日
午前10時～正午

▼ところ ふれあい館

(須屋2251-1)

▼対象

市内に住む、令和7年12月～令和8年3月生まれの初めてのこどもを持つ母親のうち、4回の講座を受講できる人

※赤ちゃんと一緒に参加できます

▼定員 先着12人

▼参加費 無料

(別途テキスト代1100円)

▼申込方法

窓口または電話、申し込みフォーム



▲申し込みフォーム

▼申込期限 5月7日(木)

▼問 市社会福祉協議会

☎096(242)7008



ユーパレス弁天利用補助券

ユーパレス弁天のプールまたはトレーニングジムを1回につき200円で利用できる補助券を交付します。

▼対象 次の全てを満たす人

①国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入している

②令和8年度中に満40歳以上になる

③保険税(保険料)の滞納がない世帯

※国民健康保険加入者で、令和7年度に利用券を発行した場合は、次のどちらも満たすこと

・令和7年度中に特定健診(人間ドックを含む)を受診した

・令和7年度利用券を17枚以上利用した

▼申込開始日 4月1日(水)

▼申込先

健康ほけん課(市役所1階)

※支所では受け付けできません

▼持ってくるもの

マイナンバーカードまたは資格確認書など

▼交付枚数

①国民健康保険 1人50枚

②後期高齢者制度 1人50枚

※施設の改修工事などにより、利用できない場合があります

申問 健康ほけん課 健康づくり班

☎096(248)1275

エンジョイファーム講座 受講生募集

土づくりから収穫までの作業を通して、知る・見る・体験する講座です。「農家や家庭菜園に興味があるけれど、何から始めればいいのか」「体を動かして仲間づくりをしたい」「何か社会参加のきっかけがあれば」。その一歩にぜひご参加ください。講座終了後も継続して活動できます。

▼とき・内容

①講義(野菜づくりの基礎知識)

4月17日(金)

午前10時〜正午

②なす、じゃがいも、大根などの栽培(植え付け〜収穫)

4月24日、5月15日、6月12日、

7月10日、8月14日、9月11日、

10月9日、11月13日、12月11日

午前9時〜10時30分

※全て金曜日

※天候や生育状況により、日程、内容が変更になる場合もあります

▼ところ

①ふれあい館

(須屋2251-1)

②ふれあい農園(ふれあい館に隣接)

▼対象

65歳以上の市民

▼定員 15人

※申込多数の場合は抽選

申問 健康ほけん課 健康づくり班

☎096(248)1275

▼参加費

500円(初回のみ)

▼申込方法

電話

▼申込期限 4月10日(金)

申問 市社会福祉協議会 地域福祉課

☎096(242)7007



▲市ホームページ

毎月第1木曜日に 市就職相談会を開催

「離職や転職で悩んでいる」、「キャリアアップを目指したい」など、仕事に関する相談をしたい人は誰でも利用できます。経験豊富な就労支援員が、現在の状況に応じて相談を受けていますので、お気軽にご利用ください。

▼とき

毎月第1木曜日

午後1時30分〜4時

※事前予約制

※令和8年9月のみ第3木曜日に開催

▼ところ

市役所1階 相談室

※市役所以外で相談を希望する人は、予約窓口にご相談ください

▼予約窓口

ジヨブカフェ・菊池ランチ

☎0968(25)4645

☎0968(25)4645

問 商工振興課 企業立地支援班

☎096(248)1115

菊池保健所精神保健相談 (こころの健康相談)

菊池保健所では、ご本人やご家族のこころの悩みや不安など、精神保健福祉に関する相談を精神科医が受けています。

▼対象

合志市、菊池市、菊陽町、大津町に住んでいて、医療機関を受診していない人

※すでに医療機関を受診中の人は、かかりつけ医療機関にご相談ください

▼相談日

毎月第2水曜日 午後2時〜

奇数月第1月曜日 午後3時〜

※事前予約制

※5月は第1月曜日が祝日のため、第2月曜日に実施

▼ところ 菊池保健所

(菊池市隈府1272-110)

申問 菊池保健所 保健予防課

☎0968(25)4138

ペアレント・プログラムで子育てを応援します

「こともへの関わり方、これでもいいのかな」「つい叱ってしまい、後で落ち込むことがある」。そんな子育ての悩みはありませんか。

ペアレント・プログラムは、こどもの行動に目を向けながら、できているところや頑張っているところを見つけ、関わり方の工夫を学ぶ、全6回の子育ての応援プログラムです。

開催を前に、プログラムが体験できる説明会を行います。まずは話だけ聞いてみたい人も、参加するか迷っている人も気軽にご参加ください。

▼とき

4月13日(月)

午前10時～11時

▼ところ

市役所1階 避難所①A

▼申込方法

申し込みフォーム

▼申込期限

4月11日(土)

①問 児童発達支援センターGIFT
☎096(321)6377



▲申し込みフォーム

司法書士による資産に関する相談会

「相続が発生した」、「空き家になってしまった」、「どこに相談すればいいのか分からない」。そのような不動産の悩みがありましたら、ぜひご利用ください。

▼とき 毎月第3火曜日

午後1時～4時

▼事前予約制

※1人当たり30分程度

▼ところ ルーロ合志 応接室

(御代志166111)

▼相談料 無料

▼申込方法 電話

※空き家などの処分や利活用、土地建物を売りたい、貸したいなど、各種相談もご利用ください

①問(株)こうし未来研究所

空き家相談専用ダイヤル

☎096(288)3731

慰霊巡拝が実施されます

政府主催の慰霊巡拝が実施されます。慰霊巡拝参加者の補助対象や巡拝地など、詳しくはお尋ねください。

①問 健康福祉部 長寿社会局 社会福祉課

☎096(333)2199

シルバー人材センター作業単価を改定します

物価高騰と最低賃金の引き上げを受けて、作業単価を2年ぶりに改定します。ご理解をお願いします。詳しくはお尋ねください。

▼改定日

4月1日(水)

①問 市シルバー人材センター

☎096(248)2394

市郷土史愛好会会員募集

いにしへの歴史遺産巡りや郷土の歴史を振り返るために、学習会や史跡探訪を実施しています。

歴史に関心のある人や仲間と一緒に楽しく学んでみませんか。

①問 市郷土史愛好会

東支部長 嶋田

☎096(248)0529

西支部長 星子

☎096(200)6341

市歩こう会会員募集

『健康づくり、仲間作り、見聞を広める』をモットーに140人の会員が月1回、登山、オルレ、フットパスを中心に九州内各地を歩いてい

ます。

心身のリフレッシュと一緒に歩いてみませんか。

①問 市歩こう会

西合志支部長 上村

☎096(242)0768

50歳以上対象『婚活パーティー』

あなたの幸せがしの一歩をサポートします。

▼とき

4月19日(日)

午後1時30分～3時

▼ところ

大津町まちづくり交流センター

(大津町大津1189-2)

▼応募資格 男女共50歳以上

▼募集人数 男女各5人(先着順)

▼参加費

1000円(当日徴収)

※別途入会登録費3000円

▼必要書類

履歴書1通、写

真3枚(上半身・

はがきサイズ)、

独身証明書、収

入証明書

①問 認定NPO法人はっぴい・はっぴい

担当・中牟田

☎070(2632)0160



▲認定NPO法人はっぴい・はっぴい

人権よもやま話



●問い合わせ先
人権啓発教育課 啓発教育班
☎096(248)2399



人権擁護委員
池田 一也さん

本市では独自の取り組みとして、人権擁護委員が史実に真摯に向き合うため、令和4年5月にリニョールオーブンした菊池恵楓園歴史資料館で継続して視察研修を行なってきました。

入館するとすぐにある『隔離の壁』。その上部に開けられた穴は『望郷の窓』と呼ばれます。入所者は、夕暮れで空が赤く染まる頃、穴から見える景色に故郷や家族、友人への想いや悲しみが去来したといいます。保存された壁に映し出される、入所者の思いを伝えるための映像と言葉は、差別や偏見の中で生きた人々の歴史と切実な思いについて、私たちに静かに問いかけます。

ハンセン病の歴史は、人権が踏みこじられてきた歴史です。患者をあまり出さなかった『無らい県運動』や、治療法の確立後も続いた『らい予防法』などの国の隔離政策が根強い差別と偏

見を広げました。熊本では、戦前の本妙寺事件をはじめ、菊池事件や黒髪校事件などの痛ましい事件が起きました。平成13年に国による人権侵害を司法が認めた後に起きたホテル宿泊拒否事件では、差別された側の菊池恵楓園の入所者に誹謗中傷の手紙が寄せられ、問題が過去のものではないことを示しました。

納骨堂の隣に建てられた胎児の慰霊碑には、「この涙を 光を見ずに眠り続ける あなたに捧ぐ」という入所者の詩が添えられています。この詩に触れたとき、胸が締めつけられ、許せない思いになりました。菊池恵楓園がある本市の人権擁護委員として過去を正しく受け止め、次世代へと伝え、未来への展望を持って偏見や差別のない明るい社会をつくらなければならぬと強く感じました。ハンセン病の歴史に学び、身近で苦しむ人に寄り添い、人の痛みが分かる人間でありたいと思います。私たちは未来を変えられることができます。人権尊重の輪を広げ、こどもたちが安心して暮らせる地域社会を築いていきましょう。

こちら消費生活センターです

●問い合わせ先 市消費生活センター(安全安心課内) ☎096(248)5442
相談受付時間 平日 午前10時~午後4時



初めての一人暮らし①

事例1

大学生の息子が2年間居住した賃貸マンションを退去した。親である自分が退去時の立ち会いをした。後日、原状回復費用を請求された。立ち会い時は、何も言われなかった。

(50代 男性)

事例2

入居時から設置されていたエアコンから水漏れした。管理会社に修理は依頼できるか。

(20代 女性)

解説

契約時

・貸主と一緒に部屋を確認し、破損箇所などがあった場合は修理を依頼する。傷や汚れは日付のわかる写真を撮って証拠を残す。

・契約書類の記載内容をよく確認する。特に禁止事項や修繕に関する事項のほか中途解約の違約金、退去するときの原状回復に関する事項は必ず確認する。

入居中

・エアコンや給湯器など入居時に設置されていた機器の不具合または

故障が起こった場合や雨漏りまたは水漏れなどのトラブルが起きたら、すぐに貸主に相談する。原則貸主は賃貸住宅の使用および収益に必要な修繕を行なう義務を負っています(電球の取り換えなどの小修繕は入居者負担になる場合があります)。

・部屋はこまめに掃除する(掃除を怠ると借主の責任になる可能性もあります)。

退去時

退去時は貸主に立ち会ってもらい、費用負担があるかどうか確認する。費用負担がある場合、精算内容をよく確認し、納得できない点は貸主側に説明を求める(国土交通省策定『原状回復をめぐるトラブルとガイドライン』を参考)。原則、年月の経過による損耗や普通の使い方をしても発生する汚れやキズなどの修繕費用は、借主が費用負担する必要はないと考えられています。

トラブルが生じた場合は消費生活センターへ相談しましょう。



▲市消費生活センター

ヴィーブル & コミュニティ情報

●申し込み・問い合わせ先
ヴィーブル ☎096-248-5555

トレーニングルームは点検のため、
4月30日(木)が休みとなります。

ふるさと探訪まちめぐりバス 参加者の募集

『合志市の記念碑を訪ねて』(Part 2)

市内には多くの記念碑があります。苔むして見えにくくなっている碑文も、読み取ることで、人物の功績、先人に対する感謝、戦争犠牲者への鎮魂などを知ることができます。市の記念碑を学び、訪ねながら本市の歴史や文化の魅力を新たに発見してみませんか。

- ▶とき 4月28日(火)
- ▶ところ ・御代志市民センター玄関前 (集合)午前8時20分 (解散)午後3時15分頃
・ヴィーブル玄関前 (集合)午前8時40分 (解散)午後3時00分頃
- ▶内容 ヴィーブルで市の記念碑について学んだあと、市内全域に出かけます。
- ▶対象 市内に住む人(各30人)※応募者多数の場合は抽選。抽選結果は郵送でお知らせします
- ▶参加費 1,000円(昼食代含む)
- ▶申込方法 電話
- ▶申込期限 4月16日(木) 午後5時



▲合志郡記念碑

間違い探し

左・右の絵から7つ違いを探し、答えをはがきか二次元コードから送ってください。解答者の中から8人に、図書カード500円分をプレゼント。当選者の発表は発送をもって代えます。



絵 佐藤峰子さん(黒石団地)

締め切り

4月20日(月)
当日消印有効

応募方法

はがきに必要事項を記入して郵送するか、申し込みフォームから応募してください。



4月号の答え

- ① _____ ⑤ _____
- ② _____ ⑥ _____
- ③ _____ ⑦ _____
- ④ _____

※違う箇所には○を付けた絵を貼っても可

住所、氏名、年齢、電話番号、広報こうしへの感想、意見など

8611195

合志市役所企画課
間違い探し係

3月号の答え



図書館だより

各イベントの申し込み・問い合わせは、市内図書館窓口またはお電話ください。

※状況により催しなどが変更になる場合があります
※休館日はお知らせカレンダーをご覧ください



▲蔵書検索・予約はこちらから

西合志図書館

☎096-242-5555

ヴィーブル図書館

☎096-248-5754

泉ヶ丘市民センター図書館

☎096-247-1315

移動図書館車 (ひまわりドンちゃん号) 巡回

移動図書館車での貸し出し時間は、約20分です。早めにお越しください。

月日	巡回地	時間
4月7日 (火)	くぬぎ園・白鳩園	13:30
	ケアハウス菊香園	14:10
4月8日 (水)	合志中央団地	13:30
	栄市民センター「みどり館」	14:00
4月14日 (火)	スリースマイル秋桜	13:30
	須屋市民センター	14:00
	上須屋学習センター	14:30
	ふれあい館	15:00
4月15日 (水)	みずき台公民館前	13:30
	新開区公民館前	14:00
	黒石体育館前	14:30
	農研宿舍駐車場	15:00
4月21日 (火)	南陽区公園前	13:30
	西須屋団地集会所前	14:00
	そうさんのはな保育園前	14:30
	堀川公民館横	15:00

※状況により変更になる場合があります

合志技研Presents!!

星空観望会

参加費無料

とき
第1・2・3土曜日

受け付け
午後7時30分～8時30分まで

ところ
西合志図書館 天文台

※雨天・曇天の場合は中止します。来館前にホームページをご覧ください

●問い合わせ先 西合志図書館

ちょこっと広いところのおはなし会

参加費無料

とき 4月25日(土)

午後2時～3時

ところ 西合志図書館集會室

内容 おはなしポケット(ボランティアグループ)のおはなし
司書のブラックパネルシアター



警察署だより

●問い合わせ先 熊本北合志警察署 ☎096-341-0110

4月6日(月)から15日(水)まで『春の全国交通安全運動』を実施します。自転車を含め『ながらスマホ』根絶や一時停止徹底など全ての人が交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを実践することで、交通事故のない社会を目指しましょう

犯罪発生状況 (令和8年1月集計)	区分	1月中	前年比
	北合志署管内	42	-15
	うち合志市	5	±0
	主な発生犯罪	万引きなど窃盗犯罪	

交通事故状況 (令和8年1月集計)	区分	北合志署管内		うち合志市	
		1月中	前年比	1月中	前年比
	発生件数	41	+16	13	+3
死者数	1	+1	0	±0	
負傷者数	45	+17	14	+3	

※暫定値です

マンガを読もう! 観よう!! 学ぼう!!!



合志マンガミュージアムだより

ワークショップ・特別展示

とき・ところ	内容
4月12日(日)、 26日(日) マンガミュージアム 多目的室 ※予約は3月25日(水)～	オリジナル下じきをつくろう! ※対象は小学生以上、電話予約制 『第1部 アナログ編』 午前10時30分～正午 定員 16人 参加費 300円 『第2部 デジタル編』 午後1時30分～3時 定員 10人 参加費 600円
4月1日(水)～ 5月28日(木) マンガミュージアム 展示コーナー	あれから10年 ～マンガが伝える熊本地震～ 私たちが体験した出来事や、防災への意識を振り返り、未来へ継承する願いを込めた展示です。

●申し込み・問い合わせ先
合志マンガミュージアム ☎096-273-6766

※休館日は、27ページのお知らせカレンダーをご覧ください

※新入荷本情報、各イベントについて詳しくは当館ホームページをご覧ください▶



児童館だより

行事の詳しい内容は児童館にお問い合わせください。
市ホームページに児童館だよりを掲載しています▶



開館時間/午前8時30分～正午、午後1時～5時

休館日/西児童館 毎週日曜日、祝日

東児童館・泉ヶ丘市民センター児童館 月曜日、第2日曜日、祝日

東児童館 ☎096-248-5203

アイロンビーズ

と き 毎週土曜日
4月4日、11日、18日、25日
午後1時30分～3時30分

対 象 小・中学生(人数制限なし)

参加費 無料

と ころ 東児童館 図書室

内 容 アイロンビーズで自由に制作します

シャカシャカアイロンビーズ

アイロンビーズと一緒に開催。申し込みが必要です。

と き 4月18日(土) 第1回 午後1時30分～
第2回 午後2時30分～

対 象 小・中学生(各回先着5人)

申込期間 3月28日(土)～4月18日(土)
午後4時

申込方法 窓口・電話



泉ヶ丘市民センター児童館 ☎096-248-3453 (泉ヶ丘市民センター直通)

プラバンをつくろう

と き 4月26日(日)
午後1時30分～3時30分

対 象 小・中学生 30人(先着)

参加費 無料

と ころ 泉ヶ丘児童館 集会室

内 容 プラスチック板に絵を描いてキーホルダーやネームタグを作ります。ハガキサイズの好きな絵を持ってきて写してもいいです。

申込方法 当日受け付け(先着順)

※材料がなくなり次第終了。混雑時は受付順に案内します

西児童館(ふれあい館内) ☎096-242-7008

たけのこ掘りにチャレンジしよう

と き 4月4日(土)
午後1時30分～3時30分

対 象 小学生以上のこどもとその家族(きょうだいは幼児であれば同伴可) 8組

参加費 1人100円

と ころ 竹迫城跡公園近くの竹山(上庄)

内 容 たけのこの見つけ方、掘り方、皮のむき方などを習います。

申込期間 3月23日(月)午前9時～
30日(月)午後5時

準備物 タオル・飲み物・軍手・汚れてもいい服・靴

申込方法 申し込みフォーム ※応募多数の場合は抽選



▲申し込みフォーム

休日在宅医 休日開局薬局

菊池郡市医師会テレホンサービス
☎ 0968-25-3300

※変更になる場合もあります。最新情報は、左記へお問い合わせください(24時間対応)
※受診時は各医療機関に電話でご確認ください(電話対応ができない場合もあります)

月日	医療機関名	主な診療科目	所在	☎
4月5日(日)	清原医院	内・小	菊池市	0968-38-2106
	くまもと免疫統合医療クリニック	腫瘍内科・胃内・外・乳腺内科・婦	竹迫	096-277-1205
	菊陽台病院	整	菊陽町	096-232-1191
	斎藤産婦人科医院	産・婦	菊池市	0968-24-1177
	林歯科医院	歯	菊池市	0968-24-4182
	アンビー中央薬局	—	竹迫	096-247-2510
4月12日(日)	穂っぷこども在宅&心身クリニック	小	合生	096-247-6528
	郷胃腸科内科クリニック	胃内・内・消内・放	菊池市	0968-38-2121
	熊本リハビリテーション病院	整・内	菊陽町	096-232-3111
	ちが産婦人科医院	産・婦	菊陽町	096-232-9131
	合志アンビー歯科矯正歯科	歯	竹迫	096-247-3300
	あいおい薬局	—	合生	096-242-0011
4月19日(日)	西山医院	内・循・小	菊池市	0968-25-2561
	合志第一病院	内	御代志	096-242-2745

月日	医療機関名	主な診療科目	所在	☎
4月19日(日)	のざわ医院	内・胃内・外	大津町	096-293-8000
	堀田眼科	眼	菊陽町	096-292-3455
	高田歯科クリニック	歯	菊陽町	096-337-7139
	三恵薬局合志店	—	御代志	096-242-4168
4月26日(日)	宮本内科クリニック	内・小・循	菊池市	0968-25-2047
	岡本内科・呼吸器内科クリニック	内	大津町	096-293-6000
	菊陽あきたクリニック	内・胃内・外	菊陽町	096-232-8333
	ちとせ眼科	眼	菊陽町	096-243-1100
4月29日(金祝)	熊本フェリス総合歯科クリニック	歯	菊陽町	096-340-2100
	Lee こどもクリニック	小・小外	豊岡	096-215-5980
	中野クリニック	内・腎	菊池市	0968-25-5861
	熊本セントラル病院	整	菊陽町	096-340-5001
4月29日(金祝)	まつもと耳鼻咽喉科医院	耳	菊池市	0968-23-6111
	新生堂薬局すずかけ台店	—	豊岡	096-215-5011



もっと身近に、もっと便利に

安心して子育てできる まちを目指して

「妊娠中はどんな準備が必要なのだろう」、「子育ての仕方はこれで合っているのかな」など、不安や困りごとを抱える人は多くいると思います。

本市では、妊娠・出産、子育て世帯の皆さんが笑顔で快適に過ごせるよう、さまざまな支援を展開しています。今回は皆さんに身近で便利な子育て支援に関する情報をお届けします。

子育て情報を身近に いつでも

こうし子育てアプリ **Kokoa** ●問い合わせ先 こども家庭課 ☎096-248-1173



子育て世帯の多様なニーズに対応するため、アプリを配信しています。妊娠期やこどもの成長記録、予防接種のスケジュール管理など役立つ情報を発信しています。ぜひご家族で登録し、母子健康手帳(冊子)と併せてご活用ください。

二次元コードからダウンロードできます



▲AppStore



▲GooglePlayStore



▲web版



子育て情報を便利に 分かりやすく

子育て支援ガイドブックを リニューアル

●問い合わせ先 こども未来課
☎096-248-1162

妊娠、出産、子育てに関する支援を1冊にギュッとまとめています。こども未来課のほか妊娠、出産、転入の手続きのときに配布していますので、ぜひご覧ください。



▲ガイドブックは
こちら



皆さんの子育てを応援します

こども家庭センターに ご相談ください

こども家庭センターは妊娠、出産、子育てについての相談窓口です。どんなお悩みも1人で抱え込まず、お気軽にご相談ください。

▶相談時間 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

妊娠・出産・育児に関する相談

●問い合わせ先 こども家庭課 母子保健班
☎096-248-1173

こどもや家庭に関するさまざまな相談

●問い合わせ先 こども家庭課 女性・こども家庭班
☎096-248-1199

あなたに伝えたい子育てサポート支援

どんなことでもお気軽に ホッとあなたに寄り添う

“子育てホッと相談”を開催しています

●問い合わせ先 市社会福祉協議会 ☎096-242-7008

子育て中のお悩みや困りごとを気軽に相談できる窓口です。お子さんの発達や生活、家庭での関わり方などについて、専門スタッフが一緒に考え、必要な支援につなげます。

利用は無料です。電話でも相談を受けていますので、まずはご連絡ください。

▶とき 月～金曜日 午前9時～午後4時(土日祝はお休み)

▶ところ ふれあい館(予約不要)



利用者の声



菅川 莉砂さん、
晴瑠ちゃん(左)

親せきの家に来たようなアットホームな雰囲気

数年前に市外から転入したので、周りに子育てのことを話せる親せきや知り合いがいませんでした。利用を始めてみると、スタッフの方にすぐ名前を覚えてもらいとても嬉しく感じました。とにかく皆さんが優しく、アットホームな雰囲気。今はこの子も楽しみで仕方がないみたいです。

子育て中の悩みも、スタッフの方が相談に乗ってくれたり、育児の経験を教えてくれたりするので、「まあ長い目で見ると、こういうこともあるから大丈夫か」と気楽に思えるようになりました。

子育て中の方は1人で抱え込まずに、ぜひ利用してみてください。

『子育て出張ひろば』も開催中

ふれあい館以外でも開催しています。お気軽にご利用ください。

①栄市民センター「みどり館」

▶とき 毎週火曜日 午前9時～午後2時

②黒石原コミュニティセンター

▶とき 毎月第2金曜日 午前9時～正午

Webでも相談できます

相談フォームを通じて相談できます。



▲相談フォーム



こどもたちがホッとできる場所

『よりみちベース』がはじまります

家でも学校でもない、みんなの居場所『よりみちベース』を開催します。学習スペースとボードゲームを囲み楽しく遊べるスペースを用意しています。月に1回、食事も提供します。安心して過ごせる温かい場所へ、ぜひお越しください。

▶とき 4月10日から毎週金曜日 午後3時～5時30分
4月の食事提供は4月4日(土)。要申し込み。

▶ところ 須屋市民センター

▶対象 市内の小中学生(無料)



▲内容はこちら

●問い合わせ先 市社会福祉協議会
☎096-242-7008



1月末に開催したプレイベントの様子。ボードゲームで仲良く遊びました。



100歳おめでとうございます

2月・3月に100歳を迎えた人に、市長からお祝い状とお祝い金が贈られました。



八並 マツヨさん
(大正15年2月11日生まれ)

古川 知春さん
(大正15年2月15日生まれ)

野口 アツコさん
(大正15年3月3日生まれ)

ロボット製作・制御技術で高評価 ロボコン大賞を受賞

1月22日、高専ロボコン2025全国大会(令和7年11月・東京都)でロボコン大賞を受賞した、熊本高専熊本キャンパスチームの『強奪名星』が市役所を訪れました。チームは、製作したロボットで箱を積み上げてゲートを作り、それをくぐる競技に出場し、今大会で最も高い、高さ4.2mのゲートを完成させました。惜しくも準優勝でしたが、アイデアや技術が高く評価され、大会優勝と同じく名誉あるロボコン大賞に輝きました。



チームの皆さん

駆け抜けた100.5キロ 第52回郡市対抗熊日駅伝

2月8日、天草～熊本間で第52回郡市対抗熊日駅伝が開催されました。雪が降る厳しい寒さの中、19郡市が18区間100.5キロを競い、菊池郡市チームは3位入賞を飾りました。菊池郡市陸上競技協会会長の高木敏明さん(平島区)は「一本のたすきを選手一丸となってつなぎ、走り抜いた結果であり、来年も楽しみな、見事なチームだった」と話しました。



菊池郡市選手皆さんの
(結団式の様子)

地域学校協働活動に貢献された 推進委員へ感謝状を贈呈

2月3日、地域学校協働活動の推進に5年間貢献された宮崎幸恵さん(南ヶ丘小学校推進員)に感謝状を贈りました。宮崎さんは、「これからも学校を核とした地域づくりの実現を目指して、合志市が大好きと言える子どもたちを育てるために地域貢献を中心に活動していきたい」と語りました。



左から中島教育長、
宮崎さん

創業60周年記念事業 セイブクリングループからお米寄贈

2月17日、セイブクリングループが創業60周年記念事業の一環として米160キロを、本市を通じて市内のこども食堂やフードパントリーに寄贈しました。坂井さゆり代表取締役は、「地球温暖化防止の取り組みとして、水田を活用した米づくりを行ないました。このお米が子どもたちの健やかな成長と笑顔につながることを願っています」と挨拶しました。



左から藤井統括事業部長、
荒木市長、坂井代表取締役、
高本さん

将来の農業を支える 若手農業者を激励

2月4日、新規就農者への激励を兼ねて就農奨励金交付式を行ない、市内新規就農者1人に目録を交付しました。有限会社櫻井牧場で親元就農(新規就農)された櫻井駿也さんは「感謝の気持ちを忘れず、慢心することがないように取り組んでいきます」と決意を語り、関係機関からの激励を受けました。



家族経営で
農業を盛りあげます

輝く“合志の若い力”

令和7年度に頑張った
こどもたちを紹介します
(学年は当時)

学童軟式野球



学童軟式野球のクラブチーム・合志南クラブの皆さん。県内46チームが出場したリーグ戦と決勝トーナメントによる県予選を見事に勝ち上がり、『オールジャパンベースボールリーグ小学生部2025全国大会』(11月22日～24日・愛知県)に出場しました。

大会の1カ月前には荒木市長と中島教育長の激励を受け、全国の舞台上で躍動しました。

絵画・作文



県立黒石原支援学校中学部3年の田中蒼人さん(左)が描いた、夕暮れの動物園を表現した絵画が『第32回全国特別支援学校文化祭』の造形部門で優秀賞を受賞しました。

同じく3年の笹原遥さん(右)が書いた、自分を受け止め認めてくれた茶道の先生への深い感謝を綴った作文が令和7年度障害者週間の『心の輪を広げる体験作文』で最優秀賞(内閣総理大臣表彰)を受賞しました。

甘くて
美味しい



今が旬です“合志のスイカ”



JA菊池管内で本市の生産者が中心となって栽培しているスイカの出荷がピークを迎えています。2月24日には、糖度12度前後の小玉スイカ『ひとりじめ』が初出荷を迎え、スイカ選果場(野々島)で糖度の測定や大きさの選別などを経て、関東方面に送り出されました。こしは冬の寒暖差によって、ここ数年で一番の出来だということです。3月中旬には大玉スイカの出荷も始まりました。“合志のスイカ”の出荷は6月中旬まで続く見込みです。



- ①レーンに並ぶ小玉スイカ
- ②赤い果肉は甘味、食感共に上々
- ③箱詰めされて出荷
- ④小玉スイカをPRするJA菊池東哲哉組合長(右)と安武茂西瓜部会長



食生活改善推進員さんの

健康食レシピ



こぎつねごはん

炊いたご飯に混ぜるだけでできる、簡単につくれる一品です。サヤインゲンを炒めず、最後に合わせるのが彩りよく仕上げるポイントです。

【栄養価】(1人当たり) エネルギー・・・376kcal たんぱく質・・・12.2g 塩分・・・1.5g

材料(4人分)

米	2合
サヤインゲン	30g
油揚げ	30g
ニンジン	30g
サラダ油	小さじ1
鶏ひき肉	100g
酒	大さじ1
だし汁	60cc
砂糖	大さじ1・小さじ1
しょうゆ	大さじ2

作り方

- ①米を通常炊飯する。
- ②サヤインゲンは茹で、斜めに薄く切る。油揚げは油抜きをして細切りにする。ニンジンは千切りにする。
- ③鍋に油を入れてひき肉を炒める。酒を加えてポロポロの状態にする。
- ④③にニンジン、油揚げを入れ、だし汁を入れる。ニンジンがある程度煮えたら、砂糖としょうゆを加え、だし汁がなくなったら味をみて火を止める。
- ⑤炊き上がったご飯に、④の具とサヤインゲンを混ぜ合わせる。

相談窓口

消費生活センター	相談方法…電話・来庁	☎ 096-248-5442	合志市役所2階	安全安心課内	消費生活センター
生活支援相談センター	相談方法…電話・来庁	☎ 096-248-1100	ヴィーブル1階	安心サポート合志	
女性・子どもに関する相談	相談方法…電話・来庁	☎ 096-248-1199	ヴィーブル1階	子ども家庭課	
黒石原演習場関係	相談方法…電話	☎ 096-248-1112	総務課	総務・男女共同参画班	
防災行政無線聞き直しダイヤル		☎ 096-248-2288			

公共施設電話番号

合志市役所	☎096-248-1111(代)
西合志総合窓口課	☎096-242-1113
御代志市民センター	☎096-242-1190
須屋支所	☎096-345-4400
須屋市民センター	☎096-346-4112
泉ヶ丘支所(市民センター)	☎096-248-3453
ヴィーブル	☎096-248-5555
黒石市民センター	☎096-242-2321
野々島市民センター	☎096-242-1636
栄市民センター「みどり館」	☎096-248-0400
市保健福祉センターふれあい館	☎096-242-7000
三つの木の家	☎096-248-6277
老人憩の家	☎096-242-2030
西合志図書館	☎096-242-5555
合志マンガミュージアム	☎096-273-6766
ユーパレス弁天	☎096-348-2626
人権ふれあいセンター	☎096-248-3893
合生文化会館	☎096-242-3218

情報発信

ホームページ	お知らせメール	防災情報お知らせメール
こうし子育てアプリ Kokoa	マチイロ	
X(旧 Twitter)	YouTube	LINE

4月分ポスティング内容(3月下旬配布)

市からの配布物などは、委託業者が各家庭の郵便受けなどに月1回直接投函しています。

「配布部数を変更してほしい」など配布に関わるお問い合わせは、コールセンターまでご連絡ください。

掲載内容についてのお問い合わせは右記の文書名の各担当課までご連絡ください。

こうし配布物コールセンター
(配布に関するお問い合わせ)

ハイコムポスティング株式会社
☎0120-32-8156
平日 午前9時～午後6時

文書名	担当課	☎
広報こうし4月号	企画課	096-248-1813
人権ふれあいセンターだより	人権啓発教育課	096-248-2339
人権啓発リーフレット「えがおvol.26」		
生涯学習講座のご案内	生涯学習課	096-248-5555
クラブこうしパンフレット		
菊池養生園だより「生きる」	菊池養生園	0968-38-2820
ほっとライン	社会福祉協議会	096-242-7000

人の動き

※2月末現在

人口	65,507 (+ 55)
世帯	27,265 (+ 40)
出生	38 (- 15)
死亡	42 (- 14)
転入	224 (+ 1)
転出	165 (- 8)

※()内は前月比

編集 幸記

広報官です。いつも間違い探しに多数の応募をいただき、ありがとうございました。ありがとうございます。はがきと申し込みフォームに書かれた広報こうしの感想は、個別の返信はしませんが担当の堀川と共に全て読み、紙面づくりに生かしています(市政へのご意見は、ホームページや『市政への提案箱』をご利用ください)。

最近好きな言葉に『不易流行』があります。変えてはいけない本質的なものは大事にしつつ、新しい変化も取り入れる。という意味があります。皆さんの感想も参考にしながら、広報こうしは次号から少し変わります。ほかの情報発信手段も時代の動きを踏まえて最適なものにしていくと考えています。令和8年度も『伝わる情報発信』を目指しますので、どうぞよろしく願います。

三宅

お知らせカレンダー

4月 2026

社会教育施設

(御代志・須屋・黒石・野々島・泉ヶ丘・栄市民センター・三つの木の家)

ヴィーブル・市民体育館

ふれあい館 老人憩の家

市立図書館 マンガミュージアム

※乳幼児健診の受付時間は、対象者に別途お知らせしています

1水	2木	3金	4土
	市就職相談会 13:30~16:00 要予約 市役所1階相談室		おはなし会 11:00~ ヴィーブル図書館 14:00~ 西合志図書館 星空観望会 19:30~20:30 受け付け 西合志図書館 図書館延長開館 20:00まで 西合志図書館
5日	6月	7火	8水
おはなし会 14:00~ 西合志図書館	休教 老 国 マ		法律相談 13:00~15:30 要予約 ふれあい館 手話通訳設置 9:00~12:00 13:00~16:00 市役所 市内小中学校始業式 3歳児健診 (対象は3歳6カ月児) ふれあい館
12日	13月	14火	15水
証明書発行窓口 9:00~13:00 市役所1階市民課 マイナンバーカード 休日窓口 9:00~13:00 要予約 市役所1階市民課 おはなし会 14:00~ 西合志図書館 ワークショップ (第1部)10:30~12:00 要予約 (第2部)13:30~15:00 要予約 合志マンガミュージアム	休教 老 国 マ		健康相談 9:30~11:00 人権ふれあいセンター 1歳6カ月児健診 (対象は1歳8カ月児) 泉ヶ丘市民センター
19日	20月	21火	22水
おはなし会 14:00~ 西合志図書館	休教 老 国 マ	司法書士相談会 13:00~16:00 要予約 ルーク合志	手話通訳設置 9:00~12:00 13:00~16:00 市役所 7~8カ月児健診 泉ヶ丘市民センター
26日	27月	28火	29水祝
証明書発行窓口 9:00~13:00 市役所1階市民課 マイナンバーカード 休日窓口 9:00~13:00 要予約 市役所1階市民課 おはなし会 14:00~ 西合志図書館 ワークショップ (第1部)10:30~12:00 要予約 (第2部)13:30~15:00 要予約 合志マンガミュージアム	休教 老 国 マ		休 休
9土	10金	11土	12日
サポステ就労相談会 10:00~16:00 ヴィーブル 行政・心配ごと相談 9:30~11:30 要予約 ふれあい館 市内小中学校入学式	3歳児健診 (対象は3歳6カ月児) 泉ヶ丘市民センター ありがとうカフェ (認知症カフェ) 認知症に関する相談会 13:30~15:00 ふれあい館	おはなし会 11:00~ ヴィーブル図書館 14:00~ 西合志図書館 星空観望会 19:30~20:30 受け付け 西合志図書館 図書館延長開館 20:00まで 西合志図書館	証明書発行窓口 9:00~13:00 市役所1階市民課 マイナンバーカード 休日窓口 9:00~13:00 要予約 市役所1階市民課 おはなし会 14:00~ 西合志図書館 ワークショップ (第1部)10:30~12:00 要予約 (第2部)13:30~15:00 要予約 合志マンガミュージアム
16木	17金	18土	19日
あかちゃんのための おはなし会 11:00~ 西合志図書館 1歳6カ月児健診 (対象は1歳8カ月児) ふれあい館		おはなし会 11:00~ ヴィーブル図書館 14:00~ 西合志図書館 星空観望会 19:30~20:30 受け付け 西合志図書館 図書館延長開館 20:00まで 西合志図書館	証明書発行窓口 9:00~13:00 市役所1階市民課 マイナンバーカード 休日窓口 9:00~13:00 要予約 市役所1階市民課 おはなし会 14:00~ 西合志図書館 ワークショップ (第1部)10:30~12:00 要予約 (第2部)13:30~15:00 要予約 合志マンガミュージアム
23木	24金	25土	26日
サポステ就労相談会 10:00~16:00 ヴィーブル 法律相談 13:00~15:30 要予約 ふれあい館 育児相談 9:30~11:00 ヴィーブル	7~8カ月児健診 ふれあい館	おはなし会 11:00~ ヴィーブル図書館 ちよっと広いところのおはなし会 14:00~ 西合志図書館 図書館延長開館 20:00まで 西合志図書館	証明書発行窓口 9:00~13:00 市役所1階市民課 マイナンバーカード 休日窓口 9:00~13:00 要予約 市役所1階市民課 おはなし会 14:00~ 西合志図書館 ワークショップ (第1部)10:30~12:00 要予約 (第2部)13:30~15:00 要予約 合志マンガミュージアム
30木	1日	2日	3日
休 休	休 休	休 休	休 休

問い合わせ先	市 市民課	☎096-248-1113	学 学校教育課	☎096-248-2366	社 市社会福祉協議会	☎096-242-7000
	税 税務課	☎096-248-1114	人 人権啓発教育課	☎096-248-2399	若 たまな若者サポートステーション	☎0968-74-0007
	福 福祉課	☎096-248-1144	図 西合志図書館	☎096-242-5555	ジ ジョブカフェ・菊池ランチ	☎0968-25-4645
	家 こども家庭課	☎096-248-1173	マ 合志マンガミュージアム	☎096-273-6766	未 こうし未来研究所	☎096-288-3731



矢野 翔さん (合志中学校出身)

小学校での音楽鑑賞教室の開催で全国を回ると過疎化を実感することが多いという矢野さん。「でも、合志市はこどもが増えて活気がありますね。音楽に限らず文化的な面でもさらに活気がある地域になると良いなと思います」と笑顔で話しました。



高校時代の矢野さん(左)「ヴィーブル」での公演後、記念撮影に応じる矢野さん

「こどもの頃、泉ヶ丘の家から見える景色が好きでした。友人と公園で野球やサッカーを楽しみ、人の温かさに触れて育ったことは音楽の感性に影響しています」と話す、バイオリン奏者の矢野翔さん。音楽グループ『東京なないろアンサンブル』を率い、東京を拠点に活動しています。

市総合センター「ヴィーブル」文化会館で開催した、令和7年10月の凱旋公演。アンサンブルの迫力ある演奏だけでなく、「リズムに合わせて手を叩いてもらうなど、クラシック音楽が身近で楽しく感じられるよう工夫しました」という言葉通り、会場は観客の手拍子に包まれ盛り上がりました。矢野さんは「こどもの時に使っていたホールで自分の音楽を届けられたことは幸せです」と振り返りました。

くまもとSDGsアワード2025 入賞

地域に根ざした地道な活動が高評価 菊池管内環境活動協議会



令和7年12月22日、荒木市長、齋藤市民生活部長に受賞を報告した協議会の皆さん(左から中野さゆりさん、江崎孝俊さん、櫻井長明会長、木永由美さん、長野佳子さん)

菊池管内環境活動協議会が『くまもとSDGsアワード2025 SDGs未来づくり部門』で入賞しました。このアワードは、SDGsに関する独自の先導的な取り組みを行う県内の事業所や、地域社会に貢献する個人・団体などを表彰するものです。

平成17年に発足した協議会は「こどもたちにきれいな地球を引き継ぎたい」と、保育園や小学校、自治会などで、ものづくりを通して身近な環境問題を学ぶ体験型の出前講座を行なっています。長年にわたる地域に根ざした活動が高く評価され、今回の受賞となりました。

本市での活動の様子

ごみ減量のためのエコバッグ作り



合志南小学校



桜和の丘区

会員を募集しています

菊池地域4市町(合志市、菊池市、大津町、菊陽町)で川の環境調査や生ごみリサイクル活動、地球温暖化学習などの活動を展開するボランティアの会です。一緒に環境の大切さをこどもたちに伝えましょう。環境問題に興味のある人、環境教育に関わってみたい人など、環境衛生課までお気軽にご連絡ください。

●問い合わせ先
環境衛生課 ☎096-248-1202